

膝疾患に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター整形外科では、「膝疾患の治療効果・予後判定に関する調査研究」を行うことになりました。

この研究の目的は、膝疾患の患者さんの治療結果を調べて、治療法選択および予後の判定がどのような影響を及ぼすかを明らかにすることです。

この研究のため、2019年1月1日より2030年3月31日までに治療した方の診療録、画像所見、アンケート結果等の調査を行います。対象となるのは膝疾患で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（膝関節レントゲン重症度、大腿骨形態角、脛骨形態角等）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。また、未成年の場合は保護者等の代諾者も拒否する事ができます。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2025年11月

研究責任者

東京医療センター 整形外科

佐々木 遼

連絡先 03-3411-0111(代表)